

岐阜信用金庫職員 田中昭貴さん(62)＝岐阜市＝



動画で組織の最新情報

長年の支店勤務で融資を担当していた業務内容から一転、60歳の定年を機に、2019年10月から、全役職員向けに業務連絡や金庫内外の活動を伝える仕事に打ち込む。「全く違う業務内容で最初は苦勞したが、新しいことに取り組んでから気持ち若返った」と笑顔を見せる。

経営トップから店舗職員に至るまで、約1400人いる役職員の企業意識の統一化を図るために設置された「ぎふしん ビデオ コミュニケーション」を担当。社内ネットワーク上で、新しく導入した庫内システムの紹介や、対外的なイベントの模様などを映像で伝える。ビデオカメラの撮影や映像の編集、ナレーションの文章作成まで一手に引き受け、組織の最新情報を届ける。「最初は20分かかった作業が数分で行えるようになった。職員から『動画を見たよ』と言ってもらえるとうれしい」と話す。

「周りの職員の力を借りながら、より興味を持って映像を見てもらえるように、撮り方などの工夫をしていきたい」と意欲を燃やす。